

標 題 : Adherence to a Mediterranean diet is associated with reduced risk of heart failure in men
地中海食事への順守は男性で心不全のリスク低下と関連する

著 者 : T. G. Tektonidis, et al. (スウェーデン カロリンスカ研究所
環境医学研究所(IMM) 栄養疫学部)

掲 載 誌 : Eur. J. Heart Fail. 18(3): 253-259 (2016)

要 旨 :

目 的 : 地中海食事への高い順守は心不全(HF)を発症するリスクおよび心不全による死亡のリスクを低下させるとの仮説を、我々は検証した。

方法と結果 : 研究対象集団は、開始時に心臓血管系疾患がない「スウェーデン人男性のコホート」からの 37,308 人で構成された。

自己記入の食品頻度アンケートから、有益/有害と考えられる食品の摂取に基づいて、0-8 点の尺度で、修正地中海食事スコアを作り出した。

心不全の発症を「スウェーデン国民患者と死因記録」への接続で確認した。

潜在交絡因子を調整した、95%信頼区間(CI)付きの相対リスク(RR)を、Cox 比例ハザードモデルによって推計した。

心不全による 146 件の死亡および 1269 件の心不全発症を、10.9 年間(中央値、1998-2008 年)の追跡期間に、我々は確認した。

修正地中海食事スコアは心不全のリスクと逆相関した〔最高 対 最低(4 段階)の多変量 RR 0.69、95%CI 0.57-0.83〕 : 対応する心不全死亡の RR は 0.55 (95%CI 0.31-0.98)であった。

修正地中海食事スコアの 2 点増加による多変量 RR は、心不全発症で 0.85 (95%CI 0.78-0.91)、心不全による死亡では 0.78 (95%CI 0.62-0.98)であった。

結 論 : 地中海食事への高い順守は、心不全および心不全による死亡の低いリスクと男性に関連した。

他の集団でこれらの研究結果を再現するために、さらに研究が必要である。

キーワード : 心不全、地中海食事、男 性、一次予防、追跡研究
